



発電に使われる部品をつくっています。

かぶしがいしやほうでんせいみつつかこうけんきゅうしよ おかやまじょうしよ
株式会社放電精密加工研究所 岡山事業所
赤磐市釣井100-2
(本社)神奈川県横浜市港北区新横浜3-17-6 イノテックビル11階
<https://www.hsk.co.jp/>
見学
できます



「放電加工」という技術を使って金属を加工し、火力発電所で使われる「ガスタービン」という重要な設備の部品をつくっています。「放電加工」とは、ドリルやカッターなどの工具ではなく、電気の火花のエネルギーを使って金属をけずる技術です。かたい金属も正確にけずれるという特徴を生かして、高い温度にたえられるじょうぶな部品をつくっています。

こんな人に向いています

- ものづくりが好きな人
- 工夫することが好きな人

Point! わたしたちの技術がいろいろな分野でくらしを支えています。

「放電加工」とは、1秒間に何千回もの火花を飛ばして、とてもかたい金属をけずる技術です。わたしたちはこの技術を使って、くらしに役立つさまざまな金属部品をつくっています。



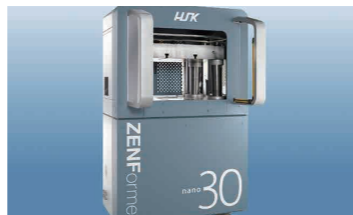
航空・宇宙分野

飛行機のジェットエンジンの部品など



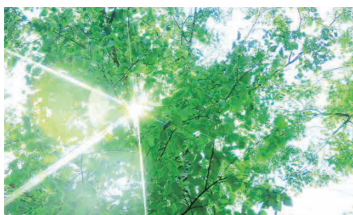
交通・輸送分野

さまざまな自動車部品や、部品をつくるための「型」



機械設備分野

金属を加工するための機械



環境分野

環境保護につながる設備の部品



エネルギー分野

「ガスタービン」とよばれる発電設備の部品



住宅分野

家のサッシ(まど)をつくるために使われる「型」

おかやまじょうしよ
岡山事業所
では、これを専門につくっているよ!



ガスタービン部品ができるまで

①受注

「こんな部品がほしい」という注文を受けます。

②生産技術・管理

つくり方を考え、作業のスケジュールを立てます。

③機械加工

機械を使って、設計図通りの形をつくります。

④検査・出荷

まちがいがなければ、できた部品を注文主に届けます。

わたしたちのつくった部品は、発電所の中で使われて、電気をつくるのに役立っているよ!

こんな人たちが働いています!

営業部

ガスタービンをつくらせている会社から、部品の注文を受けます。どんな部品が必要なのか、希望をくわしく聞き、かかるお金などを話し合っています。



生産技術部

どうやったらきれいに、早く、安全につくれるかを考え、作業の順番や、使う機械を決めます。材料の性質や、つくる形によって工夫が必要です。



生産管理部

注文された部品を決められた日までに完成させるために、どの機械を何時間動かせばいいかを考えて、作業のスケジュールを組みます。



第1製造部

「放電加工機」を使って、かたい金属の表面をけずったり、細かいあなを開けたりして、図面通りの形をつくります。ひとりで何台もの機械を動かします。



第2製造部

部品の表面に、金属などの粉を高い温度で吹き付ける「溶射」という作業もしています。部品の表面にかたい「まく」をつくり、さらにじょうぶにします。



検査

できあがった部品の大きさが正しいか、形にゆがみがないかなどを、「三次元測定機」をはじめとした機械を使ってしっかりとチェックします。



総務

社員みんなが安心して働けるよう、いろいろなサポートをします。会社のお金の管理やお給料の計算、制服の準備など、たくさんの仕事があります。



みんなへのメッセージ

わたしたちは、暑い場所でもこわれない、じょうぶな金属部品をつくるのがとくいな会社です。もっとすごい部品をつくれるよう、いつも研究しています。みなさんも自分の好きなことや、とくいなことを仕事にがんばれば、自分自身をどんどん成長させることができますよ。

おかやまじょうしよ 岡山事業所長 藤原 敏博さん



学べたことや、気になることを自由に書こう!